

東京大学・未来ビジョン研究センターグローバル・commons・センター
教授（国際ルールメイキング）公募要領

1. 職名及び人数：教授 1名
2. 採用予定日：令和8年1月1日以降の可能な限り早い時期
3. 契約期間：採用日～5年間
4. 試用期間：採用された日から14日間
5. 就業場所：東京大学本郷キャンパス（東京都文京区本郷7-3-1）

<変更の範囲>

本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程 第4条による。）

6. 所属：未来ビジョン研究センター/グローバル・commons・センター
7. 業務内容：地球システム科学は、現在の経済システムを抜本的に変革しない限り、人類の繁栄の共通基盤である地球の安定性と回復力（グローバル・commons）が失われることを示している。そのため、内外の有力なエージェントとの協働のもと、現行の経済システム移行のパスウェイとシステム改革戦略の策定、ならびに、国際ルールメイキング、特に、自然資本に対する価値づけのための国際ルールメイキングに従事する。

具体的には、下記の業務のいずれかまたは複数に従事する。

- (1) 政策分析・制度設計：税制、クレジット、国境調整措置、利用・排出規制等、実効性ある経済的インセンティブと国際的かつ協調的なガバナンスを伴う必要性のあるルールに対する政策分析、比較評価、制度設計を行う。分析や評価は、環境政策の観点のみならず、産業政策・通商政策、外交・安全保障政策としての文脈を加味した上で行う。また、当該ルールを実現するためのプロセスとロードマップについても検討を行う。
- (2) 政策提言：(1)ならびにその他の学術的な研究成果等を体系的にレビューした上で、社会提言・政策提言を執筆し発信する。また、これら提言の国際的なコミュニティにおけるサーキュレーション活動を行う。
- (3) コアリションの形成と参画：政策提言を実効性あるものとするための活動を行う。具体的には、国際的に影響力のあるプレイヤーや既存のコアリション、コミュニティの構造を分析した上で、連携すべきパートナーやルール形成の場を特定し、特定した関係者との信頼関係や関係性を構築するとともに、その活動に積極的に貢献する。
- (4) 国際ルールメイキングのための基盤づくり：レジリエントな生態系利用、安心で信頼できる高度なAIシステムの普及、グローバルヘルス・ワンヘルスの推進等の重要なグローバルイシューについて、国際ルールメイキングを実施するための基盤となるプロジェクト企画・マネジメントを行う。また、国際ルールメイキングに参加し得る人材を、大学や企業等において育成するための方法論の構築など、広く国際ルールメイキングに貢献する活動を行う。

<変更の範囲>

配置換、兼務及び出向を命じることがある。

（意に反して命じられることは原則ない。詳細は 東京大学教員の就業に関する規程 第4条による。）

8. 就業時間：専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分週5日勤務したものとみなされる。
9. 休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10. 休暇：年次有給休暇、特別休暇 等

11. 賃金等 : 年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額 90 万円～140 万円程度×12 か月
(資格、能力、経験等に応じて決定する)
諸手当：通勤手当（支給要件を満たした場合。月額 55,000 円まで）
12. 加入保険 : 法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
13. 応募資格 :
1. 自然資本やバイオリソース、データ・知財、グローバルヘルス・ワンヘルスなど、社会の持続可能な発展の基盤となる重要なグローバルイシューについて、各国規制当局等との折衝や調整の経験を有すること。
 2. 国際ルールメイキングに関するマルチステークホルダーコアリション等で主導的役割を果たした経験、もしくは、国際機関等で管理職としての勤務経験を有することが望ましい。
 3. プロジェクトマネジメントに関する高度な業務経験を有することが望ましい。
 4. 本業務に関連する学術分野における博士の学位を有することが望ましい。
 5. 多様なステークホルダーとの連携や対話に意欲的に取り組む意思があること。
 6. 英語によるコミュニケーションが可能であること。
14. 提出書類 :
- ① 履歴書 ※本学様式を下記 URL よりダウンロードの上作成のこと。
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
 - ② これまでの業務活動と実績の概要（A4 用紙 2 ページ以内）。
 - ③ 研究業績リスト（様式は任意。著書、学術論文、報告書、招待講演などに分けて記載）。
 - ④ 主要論文または報告書（3 編以内）
 - ⑤ 着任後の研究に関する抱負。（A4 用紙 2 ページ程度）
 - ⑥ 応募者について照会できる方 3 名の氏名と連絡先
15. 応募締切 : 令和 7 年 10 月 31 日（金）17:00 必着。書類選考の上、合格者に対し面接を実施。
適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります。
16. 提出方法 : 「14. 提出書類」の①～⑥の各種書類に相当する pdf ファイルを 1 つの zip ファイル（パスワード無し）にまとめ、以下の受取フォルダにアップロードしてください。ファイル名を「アクセラレーターオフィスでの教授公募への応募（国際ルールメイキング）」とすること。
https://univtokyo.sharepoint.com/:f:/t/Teams.ifi_ga.j-/EnQVKO-nnZBNkXSCWCQBhZwBf0hNFnCDmHd21871ouOITQ
17. 募集者名称 : 国立大学法人東京大学
18. 問い合わせ先：東京大学 未来ビジョン研究センター事務局 採用担当
ifi_hr[at mark]ifi.u-tokyo.ac.jp （[at]は@に置き換えてください）
19. 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
20. その他 : ・取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。
・選考結果に関する事由についてはお答えできません。
・応募書類は返却いたしませんのであらかじめご了承ください。
・東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。
・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。